

平成 25 年第 11 回教育委員会定例会会議録

- 1 開会宣言 平成 25 年 10 月 30 日（水） 午後 3 時 30 分
- 2 場 所 三条市役所栄庁舎 201 会議室
- 3 出席者 長沼委員長、坂爪委員長職務代理委員、渡辺委員、須佐委員、長谷川教育長
- 4 説明のための出席者
池浦教育部長、大平教育総務課長、久住子育て支援課長、高橋小中一貫教育推進課長、前澤教育センター長、丸山教育総務課長補佐、大谷教育総務課庶務係長
- 5 傍聴人 2 人
- 6 議 題
 - (1) 会議録の承認
平成 25 年第 10 回教育委員会定例会会議録
 - (2) その他
 - ア 第二中学校区小中一体校地域交流施設の愛称名の設定について
 - イ 小中一貫教育実施状況について（概要報告）
 - ウ 次回教育委員会定例会の日程について
- 7 審議の経過及び結果
 - (1) 会議録の承認
長沼委員長から平成 25 年第 10 回教育委員会定例会会議録について諮り、承認と決定
 - (2) その他
 - ア 第二中学校区小中一体校地域交流施設の愛称名の設定について
大平教育総務課長が説明
(池浦教育部長)
表示とか表彰は考えているのか。
(大平教育総務課長)
もう一度、イベント企画・運営会議の方にお話をさせていただきながら、より広まる方策ということで、表示をするとか、場合によっては応募者に対しての表彰等を考えていきたいと思
います。
(長沼委員長)
今のところ、何もありませんよね。
(大平教育総務課長)
何もないです。
(長沼委員長)

外から来られる方もいられますので、表示はいりますよね。

イ 小中一貫教育実施状況について（概要報告）

前澤教育センター長が説明

（須佐委員）

文科省からの委託金は1年度ですか、それとも3年度にわたってですか。

（前澤教育センター長）

現在伺っているところでは、1年ごとにおよそ580万円前後、同額の金額をいただけるというふうにかがっておりますが、ただ年度ごとの実績に応じてということですので、一生懸命研究を進めて十分金額に見合うような形になると、だいたい同額をいただけるということです。

（長沼委員長）

よろしく申し上げます。

（池浦教育部長）

この事業は、今年すべての小中学校で小中一貫教育を全面的に実施したという中で、その実績について、小中一貫教育だからこそこういう成果が出たんだという部分、全国の先進自治体も取り組んではいるんですが、なかなか明確なものが出ていないという状況の中で、私どもはその研究に取り組み始め、それを中核としてこれから検討・調査をやりながら、その成果をはかっていくわけです。そういうものをもともと計画していた中で、たまたま文科省の委託事業があるとういうことで、これを申請したところ認可をいただいたということです。

昨年の研究の中で、それぞれ単年度ごとに成果を発表していきたいということです。シンポジウムの開催は今回は1月ごろを予定しております。今年度については、そんな時期にシンポジウムを開催していきたいと思っておりますし、来年度、再来年度と少し輪を広げる中で、最終的に3か年目には少し大きな場で発表することも少し視野に入れて進めていくということでございます。

ウ 次回教育委員会定例会の日程について

大平教育総務課長から提案があり、委員長が諮り次のとおり決定する。

〔日時〕平成25年11月25日（月）午後1時30分

〔会場〕三条市役所栄庁舎 201会議室

8 閉会宣言 午後3時42分

三条市教育委員会会議規則第38条及び第39条の規定により、会議の顛末を記載してここに署名する。

三条市教育委員会

委員長 長沼 礼子